

岩倉市議会における請願制度の向上を求める請願

令和2年8月26日



岩倉市議会議長
梅村 均 様

請願者

住所 岩倉市

氏名 甲山 海緒

紹介議員 岩倉市議会議員

堀 巖

【請願趣旨】

岩倉市議会における請願は、会派単位の対応になっており、積極的に紹介議員となる議員が少ないです。

請願の内容より、どの団体が提出するかが重視され、その扱いが変わります。採択されるかは紹介議員によるところが大きく、その審議は不公平です。

また、会派の構成上、不採択となることが多くなっています。多数会派の賛成が得られない限り、議会としての政治的意思に転化されません。

このような状況では、市民が安心して参政することができません。早急に改善いただくようお願いします。

請願は市民による政策提案であり、何人であっても公平に審議していただきたくお願いします

岩倉市議会における請願の位置づけについて、今一度研究いただきますよう、お願いします。

【請願事項】

- ① 岩倉市議会で地方議会における請願権について研修してください
- ② 請願内容を調査・検討するための資料を準備する事務局を充実させてください
- ③ 請願がどのように扱われたか、請願者以外の市民にも広く知らせるための広報機関を設けてください
- ④ 本会議議決の際にも、請願について質疑するなど審議を深めてください
- ⑤ 採択・趣旨採択となった請願に対して、その後の状況を報告してください

何人も安心して請願する権利を保障されるよう、また、市民が安心して参政できるよう、岩倉市議会における請願制度の向上を求めます。